学校番号	3001

令和５年度　環境緑化科

教科	農業	科目	造園技術	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	造園技術（文部科学省）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たちの身の回りには安らぎの空間である庭園、公園、緑地等が欠かせません。これらの造園空間を創造し維持管理するためにはどのような材料や技術が必要なのでしょうか。この科目では造園の施工と管理に関する様々な知識や技術を学びます。実習を通じて造園に関する基本的な技術を学び、実際の庭づくりに応用できる技能を身につけましょう。

2　学習の到達目標

・造園空間の創造や維持管理に必要な材料や施工法に関する知識と技術を習得する。
・造園の特性や目的を踏まえて、合理的に施工や管理を行える技能と態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	より良い造園空間の創造や維持管理の必要性と意義について関心をもち、造園空間の作成・維持・向上を目指して主体的に取組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	より良い造園空間の施工や維持管理を目指して必要な基礎的・基本的な知識と技術を基に、造園作業に携わるものとして適切に判断し、行動できる創造的な能力を身に付けている。	より良い造園空間の施工や維持管理に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、造園の現場において、諸作業を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	より良い造園空間の施工や維持管理に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、造園の意義や役割を理解している。
評価方法	実習活動の観察 （態度、技術習得） 実習のまとめノート 自己評価等	実習活動の観察 （態度、技術習得） 実習のまとめノート 自己評価等	実習活動の観察 （態度、技術習得） 実習のまとめノート 自己評価等	実習活動の観察 （態度、技術習得） 実習のまとめノート 自己評価等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	造園技術の特色と役割	造園技術の特色	○			○	a: 造園技術について興味・関心を持ち、諸問題を解決するような態度を身に付けている。 b:造園管理に関する基礎的基本的な知識をもって適切に対応する姿が見られる。 c:造園管理に関する諸資料を収集し有用な情報を選択し、活用している。 d:造園管理に関する基礎技術を身につけ、状況を判断して適切な管理を行える技能と態度が身についている。	実習活動の観察（態度、技術習得） 実習のまとめノート 自己評価等
		造園施工と管理の役割		○		○		
	造園植栽管理	植栽とデザイン	○			○ ○		
		芝生、花壇等の造成・管理		○	○	○		
		病害虫防除		○		○		
	造園土木施工	敷地の造成		○		○		
		測量・地割	○		○			
2学期	造園施設工	園路工			○	○	a: 造園施工について興味・関心を持ち、諸問題を解決するような態度を身に付けている。 b:様々な造園施工技術に関する基礎的基本的な技術をもって適切に対応する姿が見られる。 c: 様々な造園施工技術に関する諸資料を収集し有用な情報を選択し、活用している。 d: 様々な造園施工技術に関する基礎技術を身につけ、状況を判断して適切に技術を応用・活用できる技能と態度が身についている。	実習活動の観察（態度、技術習得） 実習のまとめノート 自己評価等
	庭園施設工	石の施工		○	○			
		竹垣工			○	○		
		敷石工			○			
3学期	造園植栽施工	植栽工	○		○		a: 造園施工について興味・関心を持ち、諸問題を解決するような態度を身に付けている。 b:様々な造園施工技術に関する基礎的基本的な技術をもって適切に対応する姿が見られる。 c: 様々な造園施工技術に関する諸資料を収集し有用な情報を選択し、活用している。 d: 様々な造園施工技術に関する基礎技術を身につけ、状況を判断して適切に技術を応用・活用できる技能と態度が身についている。	実習活動の観察（態度、技術習得） 実習のまとめノート 自己評価等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。